

型(個人) 試合規定

【参加条件】

芦原会館の会員で、健康であること。

【試合形式】

トーナメント方式

【カテゴリー】

大会ごとに変更する。 ※各大会案内を参照

【行う型】

大会ごとに変更する。 ※各大会案内を参照

【シングル型 分解の演武ルール】※中学生以上

- ・エントリーしている選手を「受け」、相手役を「取り」とする。
 - ・赤白の「受け」が二人同時に指定の型を演武する。 ※主審の号令有り
 - ・演武終了後、白の「受け」が下がる。次に赤の「取り」が入ってくる。 ※主審の合図により
 - ・指定型を赤の「受け・取り」で演武、開始は「受けの〇〇の型用意」で始めカウントは取らず**無号令**で行う、終了後二人同時に退場する。
 - ・白の「受け・取り」が入場し分解の型を行う。 ※入場は審判の合図による
 - ・白の演武終了後、白の「取り」が退場し、赤の「受け」が入場し判定を待つ。
 - ・分解を行う時は、正面に対し右が「受け」左が「取り」とする。
 - ・表彰は「受け」のみがされる。
 - ・「受け」の選手は、自身が「取り」としてエントリー出来る。よって対戦が 赤A「受け」・B「取り」 vs 白B「受け」・A「取り」の場合もある。
 - ・ペアの「受け」は、年齢・男女関係なく誰と組んでも良い。(支部内にいない場合は、違う支部でも可)
- ・分解時の「取り」の気合は、号令の類とみなし禁止する。「受け」が相手を倒す時の気合は自由とする。

【サポーター】

サポーター類の着用は、一切認められない。

【判定方法】

正確さを評価の基軸におき、その他に速さ・うまさ・連動制を総合的に比較し評価する。

- 正確さ 正確さは最も重きを置く評価である。型の順番・技の種類(ローキックとハイキックの違い・後ろ蹴りと後ろ回し蹴りの違いなど)・ガード・ステップの方向・投げの方向等
「取り」のミスは評価に入ります。ただしその評価は、その他の項目(速さ・うまさ・連動性)と同じように評価の対象として考える。
- 速さ 全体的な勢い・打撃(突き・蹴り)のスピード・ステップのスピード・号令を聞いてからのスタートのタイミング等。
※速さを求めるための、小さな突き・蹴り・ステップでは、加点の対象にならない。
- うまさ 柔軟性・バランス・姿勢・独自の雰囲気(気合い等)
※独自の雰囲気には、入場からの動作も含まれる。
- 連動制 「受け」と「取り」の連動制の総合バランス。

※判定に引分は無い。

【反則】

1. 試合態度が著しく悪い場合。 ※少年部には礼節を必ずさせる。
2. 競技中の他の選手への明らかな妨害。
3. 応援者による、相手選手への罵声や応援態度に問題があると見受けられた場合。
4. 退場の場合は会場から出て行ってもらいます。

【号令】

1. 号令は、十分間を開けて発令する。
2. 選手が間違い、立ち止まった場合は、待たずにもう片方の選手に合わせて発令する。
3. 分解の演武時は、主審の号令は無し。選手のタイミングで行う。